

各位

【2026年5月26日（火）ウェビナー開催】

「人的資本経営」を空論で終わらせないデータ戦略

～給与・労務データの『整流化』がタレントマネジメントの成否を分ける～

給与計算サービス「HR BPaaS（エイチアールビーパス）」を提供する株式会社ペイロール（本社：東京都江東区、代表取締役社長 CEO：湯浅哲哉、以下：ペイロール）は、2026年5月26日（火）にウェビナー「『人的資本経営』を空論で終わらせないデータ戦略～給与・労務データの『整流化』がタレントマネジメントの成否を分ける～」（参加費無料）を株式会社プラスアルファ・コンサルティング（以下：プラスアルファ・コンサルティング）と共催いたします。

The banner features the logos of Talent Palette and PAYROLL at the top left. The main text reads: 「人的資本経営」を空論で終わらせないデータ戦略. Below this, it says: ～給与・労務データの『整流化』がタレントマネジメントの成否を分ける～. The date and time are 2026. 5.26 (火) 11:00-12:00. A box indicates 参加無料 WEBセミナー. On the right, there are three portraits of speakers with their names and affiliations: 有坂 庄一 (Payroll), 岩本 隆 (Kyushu University), and 望月 一矢 (Plus Alpha Consulting).

Talent Palette × PAYROLL

「人的資本経営」を
空論で終わらせないデータ戦略

～給与・労務データの『整流化』が
タレントマネジメントの成否を分ける～

2026. 5.26 (火) 11:00-12:00

参加無料 WEBセミナー

PAYROLL
有坂 庄一
株式会社ペイロール
執行役員

岩本 隆
慶應義塾大学大学院
経営管理研究科 講師

プラスアルファ
コンサルティング
株式会社プラスアルファ・コンサルティング
タレントパレット事業本部
執行役員

お申込み：<https://payroll.smtg.jp/public/seminar/view/5879>

人的資本経営の本質は、単なる情報開示ではなく、データに基づく「価値創造」の立証にあります。しかし、多くの企業で分析の「分母」となる人事・給与データの不備が、戦略実行の足かせとなっているのが実情です。

本セミナーでは、日本での人的資本経営における第一人者の岩本隆教授をお招きし、ISO 30414 が求めるデータ品質の理論を紐解きます。その上で、ペイロールによる「データの整流化」とタレントパレットによる「高度な可視化」を活用し、バラバラなデータを経営指標へ昇華させ、エビデンスに基づいた人事戦略を実装するための具体的解決を提示します。

大手企業人事部のこんな方におすすめ

- タレントマネジメント、人的資本経営に取り組み経営改善を実現したい方
- 分析データの収集に苦勞している、もしくは取り組み方がわからない方
- 日頃の労務業務に追われて分析業務にリソースを割くことができない方

開催概要

- 開催日時：2026年5月26日（火） 11:00-12:00
- 開催形式：Zoom ウェビナー
- 参加対象者：従業員数 1,000 名以上の企業の HR 部門
- お申込み：<https://payroll.smkgt.jp/public/seminar/view/5879>

セッション内容

- 【第1部】基調講演 11:00-11:30 (30分)
「人的資本経営の本質：データ・インテグリティ（データの整合性）が拓く未来」
慶應義塾大学大学院経営管理研究科 講師 岩本 隆 氏
- 【第2部】ソリューション講演 11:30-11:45 (15分)
「『守り』のデータ整理：分析に耐えうる土台作り」
株式会社ペイロール 執行役員 有坂 庄一 氏
- 【第3部】ソリューション講演 11:45-12:00 (15分)
「『攻め』のデータ活用：タレントパレットによる可視化の極意」
株式会社プラスアルファ・コンサルティング 執行役員 望月 一矢 氏

登壇者のご紹介

■ 慶應義塾大学大学院経営管理研究科 講師 岩本 隆 氏



東京大学工学部金属工学科卒業。カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）大学院応用理工学研究科マテリアル理工学専攻 Ph.D.。日本モトローラ（株）、日本ルーセント・テクノロジー（株）、ノキア・ジャパン（株）、（株）ドリームインキュベータを経て、2012年6月より2022年3月まで慶應義塾大学大学院経営管理研究科特任教授。2018年9月より2023年3月まで山形大学学術研究院産学連携教授、2023年4月より2026年3月まで山形大学客員教授。2022年12月より2025年3月まで慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授。2023年4月より慶應義塾大学大学院経営管理研究科講師。

（一社）ICT CONNECT 21 理事、（一社）日本 CHRO 協会理事、（一社）日本パブリックアフェアーズ協会理事、（一社）SDGs Innovation HUB 理事、（一社）日本 DX 地域創生応援団理事、（一財）オープンバッジ・ネットワーク理事、ISO/TC 260 国内審議委員会副委員長などを兼任。

■ 株式会社ペイロール 執行役員 有坂 庄一 氏



1998年、富士通株式会社に入社し、海外向けプロダクトマーケティング、新規事業創出、子会社経営に従事。2021年より大手顧客をターゲットにしたセグメントマーケティング部隊を立ち上げ、マーケティングを起点とした商談創出を担う。2025年にペイロールへ入社。現職に至る。

■ 株式会社プラスアルファ・コンサルティング 執行役員 望月 一矢 氏



2018年に株式会社プラスアルファ・コンサルティングに入社し、マーケティング領域の「見える化エンジン」にて「顧客の声」を分析し、様々な企業のCS向上を支援。現在は人事領域の「タレントパレット」のセールスコンサルティング部長として、HR業界初のマーケティング視点を取り入れた科学的人事戦略を推進中。今後は執行役員として大手エンタープライズ企業に向けて、タレントマネジメントの新しい可能性を探求し、組織の成長と成功に貢献することに情熱を注ぐ。

株式会社ペイロールについて

1989年4月1日設立。創業以来、主に大手企業を対象として給与計算業務のBPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）を提供しており、257社114万人（2026年3月末時点）の給与計算業務を受託しています。ペイロールの汎用型給与計算サービス「HR BPaaS（エイチアールビーパース）」は、独自開発したクラウド人事給与ソフトと給与計算BPOを統合したサービスで、お客様固有の複雑な給与計算ロジックに対応しつつ、全てのお客様で共通する業務の標準化を推し進めることで、高い柔軟性と拡張性を併せ持っているところが特徴です。

労働人口が不足していく日本において、ペイロールは、人事部が抱える専門性の高いオペレーション業務を担うソフトインフラ企業となり、人事部がより戦略的な業務に注力できる環境を支えます。

【お問い合わせ窓口】

株式会社ペイロール 営業企画部

sales@payroll.co.jp

TEL: 03-5520-1380